

③ 多職種からなる役割分担推進のための委員会または会議

開催頻度

12回/年

参加人数

平均約13名/回

参加職種

医師・薬剤師・看護師・精神保健福祉士・作業療法士・
臨床検査技師・放射線技師・栄養士・事務員

④ 看護職員の負担の軽減及び処遇に資する計画 ホームページ

⑤ 看護職員の負担の軽減及び処遇に関する取り組み事項 ホームページ

2、看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する具体的な取り組み内容

1) 業務量の調整 業務量調査を年1回行う

2) 看護職員と多職種との業務分担 ホームページ

3) 看護補助者の配置

病棟の実態に合わせた配置

病棟内での環境整備や食事介助および配膳

至誠会 帆秋病院

4) 短時間正規雇用の看護職員の活用

妊娠中・子育て中の方の正規雇用

介護中の方の正規雇用

5) 多様な勤務形態の導入

2 交代・変則 3 交代勤務のほか、早出・遅出・午後勤務の勤務形態

6) 妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮

子育て中の方の院内保育園の活用

他部署への配置転換

7) 夜勤負担の軽減

夜勤従事者の増員

連続夜勤は 2 回までとする（上限 8 回まで）

帆秋病院における看護職員の負担軽減計画および分担表

2024年4月現在の看護職員の勤務状況

1. 看護師79名 准看護師49名 看護助手43名
2. 平均業務時間 平均30.1時間

目標

帆秋病院では、看護師の業務量調査を行い業務の平準化や標準化を行い、看護師の負担軽減を進めるには他の職種（各部署）の協力体制が必要であり、看護師が担ってきた業務等の多職種への分担を進めることを目標とする。

分野	現状	2024年度目標	達成のために必要な手順	達成チェック
栄養部	・朝食配膳車を、食堂入口まで配達している。	・朝食配膳車に加え、昼食の配膳車も調理職員が、各食堂入口まで配達する。 ・遅配膳をなくす	・調理職員が食堂入口まで配達した時点で、病棟へ電話で連絡を行う。	2024年度 <input type="checkbox"/>
薬剤部	・定期処方薬を14：30に配分している。	・定期処方薬を午前中にお渡しできるよう早めに指示をしていただけるよう協力している。	・定期薬は1週間分の処方箋で60名分あるため、前日より準備できた処方箋から病棟へ順次配分する。	2024年度 <input type="checkbox"/>
精神保健福祉士	・外来補助を増員	・病棟の忙しい時間や休憩時間に被らないよう入院時間を11：00前、14：00以降で調整。	・情報の共有と、連携を行いスムーズな入院受け入れができる。	2024年度 <input type="checkbox"/>
作業療法士	・転倒転落予防のための患者評価を行っている。	・ADL低下防止。 ・作業開始時の移動の見守りは作業療法士のみで行うようにしている。	・看護師は、栄養状態やふらつきなど患者さんの状態の観察を行い、作業療法や理学療法士へ情報提供する。	2024年度 <input type="checkbox"/>
臨床検査技師	・採血の実施	・採血の実施を行い、外来のスムーズな運用を行う。	・当日の採血者のリストを渡して、情報共有する。	2024年度 <input type="checkbox"/>
事務部	・看護師のシフト管理システムの導入。	・シフト管理システムの運用を行い、スムーズに勤務表を作成する。	・管理システムの操作方法を熟知し、職員の労務管理を行う。	2024年度 <input type="checkbox"/>
医局	・処方オーダーは早めに行っている。	・オーダーは16：00までに処方する。 ・臨時と定期で混乱しないよう配慮して指示。	・看護師も医師と情報共有し連携をとる。	2024年度 <input type="checkbox"/>